

SECURITY

NAVI

セキュリティナビくまもと

Kumamoto



特別号

平成 31 年第 4 号

(平成 31 年 3 月 22 日発行)

一般社団法人 熊本県警備業協会

「第5回熊本地震等復旧・復興工事情報連絡会議」が開催

当協会は、熊本地震等復旧・復興工事情報連絡会議に加盟しておりますが、本年 2 月 16 日、熊本テルサで開催された連絡会議に西橋専務理事が参加しました。同会議は、熊本地震等により被災した公共土木施設等に係る復旧・復興工事を円滑に進めるため、各地域の施行体制の確保等に係る様々な課題に対し、関係者間において情報共有や対応策の検討を行うことを目的に、平成 28 年 11 月に設立されています。当日の会議には、国、県、市町村、県警、関係団体等から約 200 名が出席し、復旧・復興工事の進捗状況につき、全災害件数のうち約 88 %が発注済みであり、約 66 %が完了済みであること、交通誘導警備員に関し確保がやや困難な状況が続いていることなどの説明がありました。当協会に対しての要望等の意見は出されませんでした。



会議の状況

繁華街の治安を守れ！

「熊本市客引き行為等の禁止に関する条例周知パレード」へ参加 ～芹川副会長以下 21 名が参加

熊本地震からの安全・安心な熊本市の再生と創造に向けて努力している中、熊本市の中心市街地では、執拗な客引き、無秩序な立て看板、列立ちした女性らの客待ち行為等の迷惑行為が横行し、治安の悪化や、ラグビーワールドカップ等の世界大会の開催や桜町地区再開発事業に伴う来熊者へのイメージダウン等が危惧されたため、見出し条例が制定されています。3 月 1 日、サンロード新市街から上通りまでのアーケード内約 1 キロメートルを、



県警音楽隊を先頭に、熊本市長、県警警務部長、県警生活安全部長、中央警察署長以下、熊本市、県警、商店街関係者等約 130 人がパレードし、当協会からも芹川英文副会長以下、会員企業の警備員、青年部会員など合計 21 名が参加しました。参加された皆様に感謝申し上げます。

「2019 国際スポーツ大会を盛り上げる会」が設立



蒲島熊本県知事挨拶

本年 3 月 3 日、ホテル日航熊本において「2019 国際スポーツ大会を盛り上げる会」設立の会が開催されました。本年、熊本県においてラグビーワールドカップ、女子ハンドボール世界選手権大会という世界的な国際スポーツイベントが開催され、熊本を国内外に発信する機会でもあることから、県民の応援組織として設立されたものです。当協会も、警備分野で両大会の成功を支えていく立場にあることから、西恭介会長が出席されました。会には、蒲島熊本県知事、大西熊本市長を始め約 350 名が出席し、熊本の力を結集し両大会を盛り上げていくことが決まりました。

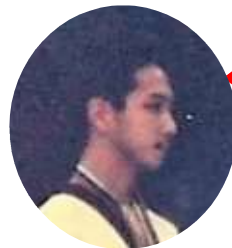
クイズのコーナー

Q この写真の方は誰でしょう？

韓国で開催されたテコンドーのアジア大会で銅メダルを獲得した人物です。

ヒント

- 当協会の特別講習講師です。
- 約 20 年前の写真です。
- 性格は温厚、真面目です。
- 現在は、丸顔です。今年に入り、ダイエット中。体重は・・・。



(当時はイケメン)



※ 答は編集後記

全国青年部会長・女性部会長会議が開催 ～松本智行青年部会長が出席

本年 3 月 5 日、平成 30 年度全国青年部会長・女性部会長会議が全国警備業協会において開催され、熊本県警備業協会青年部から松本智行青年部会長が出席されました。

全警協 6 名、青年部会 22 都府県 28 名、女性部会 4 都府県 6 名の計 40 名が参加し、全警協警備業務適正化小委員会委員でもある兵庫県警備業協会青年部梶岡副会長による「警備業の現状と今後の将来展望」と題した講演の後、「今後の警備業について（人手不足問題・警備業のイメージアップ・警備業の将来像等）」をテーマに、各青年部会の取り組みや、現在抱えている諸問題、また、所属企業における営業活動の内容等につき意見交換が行われました。

松本青年部会長から、全国会議に出席した感想が編集部へ寄せられましたのでご紹介します。



全国会議の状況

平成 30 年度全国青年部会長・女性部会長会議に参加して



松本智行
青年部会長

本年 3 月 5 日（火）に、全国青年部会長・女性部会長会議が全国警備業協会会議室にて行われ、各都府県から活動状況について報告がありました。

特に、11 月 1 日の警備の日における警備業の宣伝・紹介活動を多くの青年部会が実施しており、熊本県警備業協会青年部会としましても人手不足問題の解消や、警備業のイメージアップ等につながるよう、これからの部会活動に生かしていきたいと思えます。また、全警協では、オリジナルマスコットキャラクターを導入し、各加盟員が各種イベントや、営業活動において活用できるよう鋭意製作中とのことでした。

今回の全国会議を受け、生活安全産業の一員として、さらなる警備業の発展に尽力できればと思えます。

青年部会長 松本 智行

編集後記

クイズの答は、特別講習講師の別府圭太郎氏でした。



別府氏は、平成 24 年から特別講習講師として協会の教育事業に携わっていただいております。現在は施設警備 1 級と交通警備 1 級の講師として活躍されておられます。まさに「気はやさしくて力持ち」という童話の金太郎を彷彿させるような方です。別府氏の指導により、多くの有資格警備員が誕生しています。また、デザイン等にも優れた才能を有しておられ、協会マスコットの「ケンタくん」の 1～4 号バージョンも作成していただき、活用させて頂いています。（平成 30 年 NAVI 特別号第 7 号にも掲載済み。）別府氏には、今後も協会の教育事業等にご協力をお願いするとともに、益々のご活躍を祈念致します。